

# 第5回小砂環境芸術祭

美術・集落・風 — 小砂の森

# 里山が美術館

# KEAT 2026

## 出品作家

安藤 開  
伊藤 夏葉  
井上 修策  
梅浦 康平  
河本 蓮大朗  
木下 敦也  
齋藤 千明  
齋藤 弥主子  
柳澤 貴彦  
若林 夏吹

## 賛助出品

海老塚 耕一  
[アートディレクター]

## 関連展示

渡辺豊重と栃木の作家たち

有坂 隆二 岩本 拓郎  
木村 爽陽 高野 弘文  
渡辺 豊重 渡辺 なな  
[キュレーター]

【会場】栃木県那珂川町小砂地区

【KEAT2023案内所】にてパンフレットを配布 〒324-0611 栃木県那須郡那珂川町小砂 2710

【主催】 KEAT 小砂環境芸術祭実行委員会・NPO 法人美しい日本の森と芸術  
【後援】 那珂川町・那珂川町教育委員会・那珂川町観光協会・下野新聞社  
【協力】 那珂川町馬頭広重美術館・小砂 Village 協議会・お母ちゃん Café

2026

4/25(土) - 5/06(水)

9時～17時 ※最終日のみ14時となります

第5回小砂環境芸術祭

# KEAT2026

美術・集落・風 — 小砂の森

2026

4/25(土) - 5/06(水)

9時～17時 最終日のみ14時となります

野外に作品を展示するという事は、常に変化する環境—現実と、鑑賞者も制作者も、そして企画者も付き合うということになります。受け手—鑑賞者は、どの時間に作品と対峙するかにより、作品から訴えられる「事やもの」が異なるわけです。そこが面白いし、興味深い。たとえば、真夜中、漆黒の闇のなかで見る作品、月夜で見る作品の表情の違い、そんなことを考えるだけでワクワクしてきます。展示時間も決まり、照明も作品のことを考え的確に設備されている会場、そんなホワイトキューブにより制度化され、単純に誘導された鑑賞体験とは全く異なる体験を、開かれた野外ではすることとなります。

野外展とは従来の美術の制度から逃走する事で、美術を考える試みです。風が吹けば作品は揺れる。雨が降れば作品は濡れる。朝の光に輝くこともあれば、木々が作品の肌に影を落とすこともあります。つまり一度として同じあり方を、当たり前前にはしないということになります。あるいはできないと言っても構いません。いつも次にやってくる表情や多様な変化の中で、展示期間中いつでも自由に触れ観ることのできる作品は、静かに観られるその時間を待って、佇んでいます。

小砂の森は、そんな世界を繰り広げるのに、最適な場所です。単なる森ではなく、森を愛する人により、優しく手をかけられることで生きている森です。このような森を育んだ眼差しに感謝しながら、KEAT2026を送り出します。

## イベント クロージングパーティー

【日時】5月6日(水) 14時～16時 【場所】小砂コミュニティセンター  
最終日にクロージングパーティーを行います。懇親会を兼ねて、揚琴演奏の第一人者金重軍さんによる演奏と、恒例のお母ちゃんCaféによる素敵な軽食をご用意し、皆様をお待ちしています。参加は無料です。

【お問合せ先】実行委員会事務局 ホテル美玉の湯内

〒324-0611 栃木県那須郡那珂川町小砂 3102 TEL: 0287-93-0811 FAX: 0287-93-0315



1 KEAT2026案内所【藤田製陶所】(パンフレット配布場所)

〒324-0611 栃木県那須郡那珂川町小砂 2710

展示場所の詳細な地図は、無料配布のパンフレットに記載されています。

2 旧小砂小学校・音楽室

3 よろこびの森

4 いわむらかずお絵本の丘美術館

5 もうひとつの美術館

6 那珂川町馬頭広重美術館



KEAT2026  
案内所 GoogleMap



NPO法人 美しい日本の森と芸術



the most beautiful  
villages  
in japan

栃木県那須郡川町・小砂